

辰巳丘だより 33

平成28年9月26日(月) 編集責任者 校長 堀田葉子



- ◇ 芸術の香り高い校風
- ◇ きめ細かい学習・進路指導
- ◇ 国際色豊かな学校行事

陸上部 がんばりました ～前期新人戦～



9月15日(木)～18日(日)に石川県立陸上競技場で前期新人戦が開催されました。陸上部2年の丸岡さんは総体予選に引き続き活躍し、北信越大会出場を決めました。その他の選手達も自己ベスト記録を更新し、次の大会に向けての意欲が大いに高まりました。

後期新人戦に向けてホーフ紹介～男子バスケット部～

夏休みが終わり、後期新人戦に向けて各部では充実した練習が繰り広げられています。中でも男子バスケットボール部では、8月から9月にかけて行われた、ウインターカップ2016(全国高校バスケットボール選抜優勝大会)の石川県予選でベスト16となり、新人戦でシードを獲得し、意気盛んです。金沢地区予選で金沢向陽高校・金沢西高校に競り勝ち、県予選では名門七尾高校に惜しくも敗れたとのこと。次の大会ではベスト8を目指し、ますます練習に力が入る2年生部員に抱負を聞きました。

キャプテンを助け、チームが一丸となってベスト8を目指します。(23H 山下風雅)

キャプテンとして、ベスト8目指して、チームをひっぱりたい。(22H 山下海斗)

県予選の対七尾線では、悔しい思いをして負けたので、リベンジするつもりで、次の大会はがんばりたい。(24H 森)

新人戦では、ベスト8を目指してがんばります。(22H 大村)



少人数のチームですが、一つ一つのプレーをきっちりとして、ベスト8を目指します。(21H 西)